

令和3年1月5日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）の施設利用者（1名/※バドミントン）が、新型コロナウイルスに感染していることが1月3日に判明しました。

※競技名は、競技団体の了解を得て記しています。

当該施設利用者は、1月2日から1月3日までH P S C内の施設を利用していました。

これに伴い、当該施設利用者の行動範囲を確認し、当該施設利用者及び同じ競技の選手・関係者が利用していた専用練習場、客室等の関連施設の一部の利用を中止しています。

なお、当該施設については、清掃・消毒作業を行った上で、1月6日午後より利用再開を予定しています。

H P S Cでは、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っていることから、現在利用を中止している施設を除き、他のH P S C各施設の利用は継続しています。

なお、現時点でH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

今後、保健所の指示に従い、適切に対応してまいります。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員への施設の入館に対しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上